

千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）が
「都市アイデンティティによる まちのデザイン」をテーマとした政策提言報告を行います！

千葉市では、本市のまちづくりに関心をもつ市民が、都市・地域社会の課題解決のため、それぞれが有する識見のもと研究を進め、政策提言として取りまとめ、自ら参画していくことを特徴とする「千葉市まちづくり未来研究所」の第Ⅱ期の取組みを昨年10月から実施して参りました。

このたび、「千葉市まちづくり未来研究所」の研究員が「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマとした研究等の成果を取りまとめ、政策提言報告を行いますので、お知らせします。

1 日時

平成29年10月28日（土）10：45～12：15（受付10：20～10：40）

2 会場

千葉中央コミュニティセンター8階「千鳥・海鷗」（中央区千葉港2番1号）

3 出席者

まちづくり未来研究所 研究員（12人（予定））、千葉市長 ほか

4 内容

グループごとに政策提言を報告し、市長との意見交換を行います。

<当日のスケジュール>

10：47～11：47	政策提言の報告
11：47～12：12	市長との意見交換
12：12～12：15	記念撮影

※なお、研究員は政策提言報告会の後、所管部局との連携などにより、引き続き、都市アイデンティティによるまちのデザインに携わっていく予定です。

5 その他

取材を希望される場合は、10月27日（金）17：00までに都市アイデンティティ推進室（電話：245-5052）へご連絡ください。

千葉市まちづくり未来研究所について

「千葉市まちづくり未来研究所」は、研究テーマについて知識・関心のある公募の研究員が、自主運営によるグループワーク等を通じ、政策提言としてとりまとめ、そして実現する取組みに自ら参画していくことを特徴としております。いただいた提言は、可能なものについて、市の施策に反映します。

参 考

1 今回発表する研究員の活動内容

「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマに、研究員を昨年公募により選定、委嘱を行い、研究活動を行ってきました。

2 研究員人数

16人（男9人・女7人） ※30～70代

<選考方法>

選考委員会における書面及び面接審査による選考 ※応募者数24人

<報酬>

無給 ※活動に係る事務用品等は支給

3 研究テーマ

「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマに「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」の4資源を単独または組み合わせ、千葉市らしい特徴と魅力のある都市空間を形成するための研究を進め、政策提言の取りまとめを行いました。

4 これまでの活動

平成28年10月22日にキックオフミーティング、調査研究活動開始。その後、進捗管理の全体会議や、グループ別の各種研究活動などを経て、今回の報告に至りました。